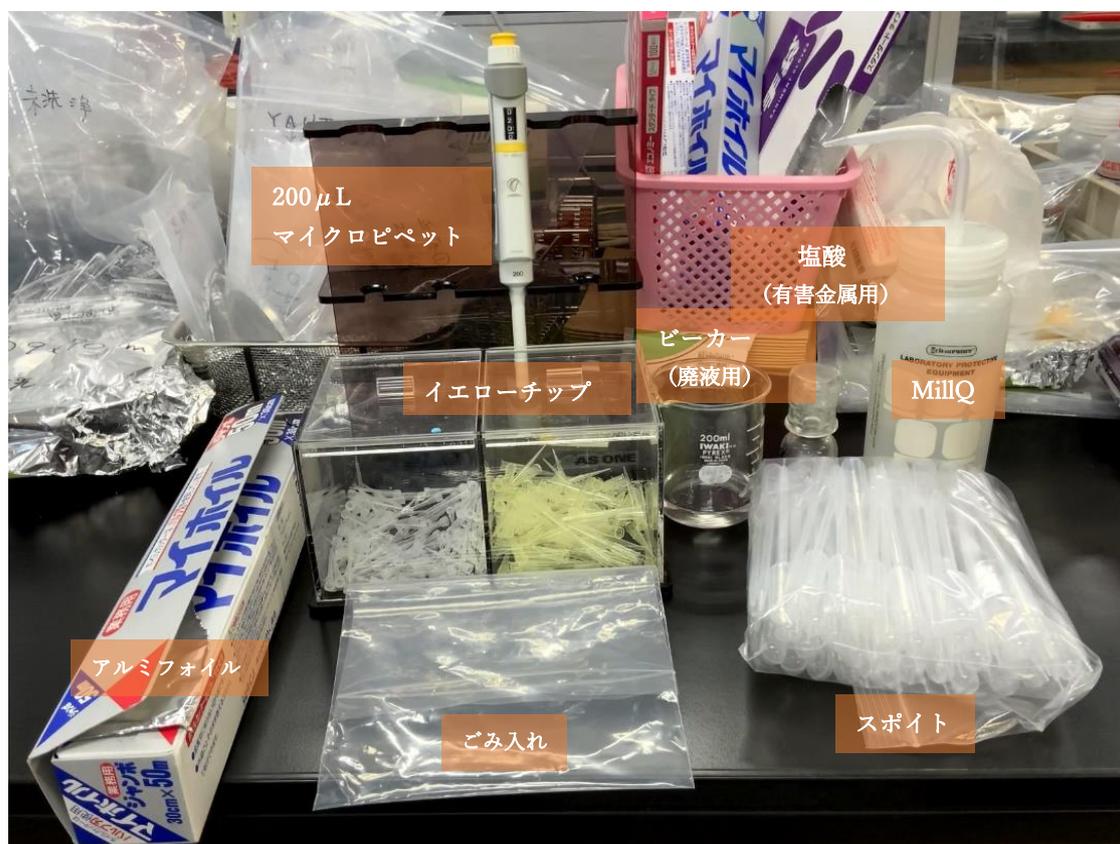
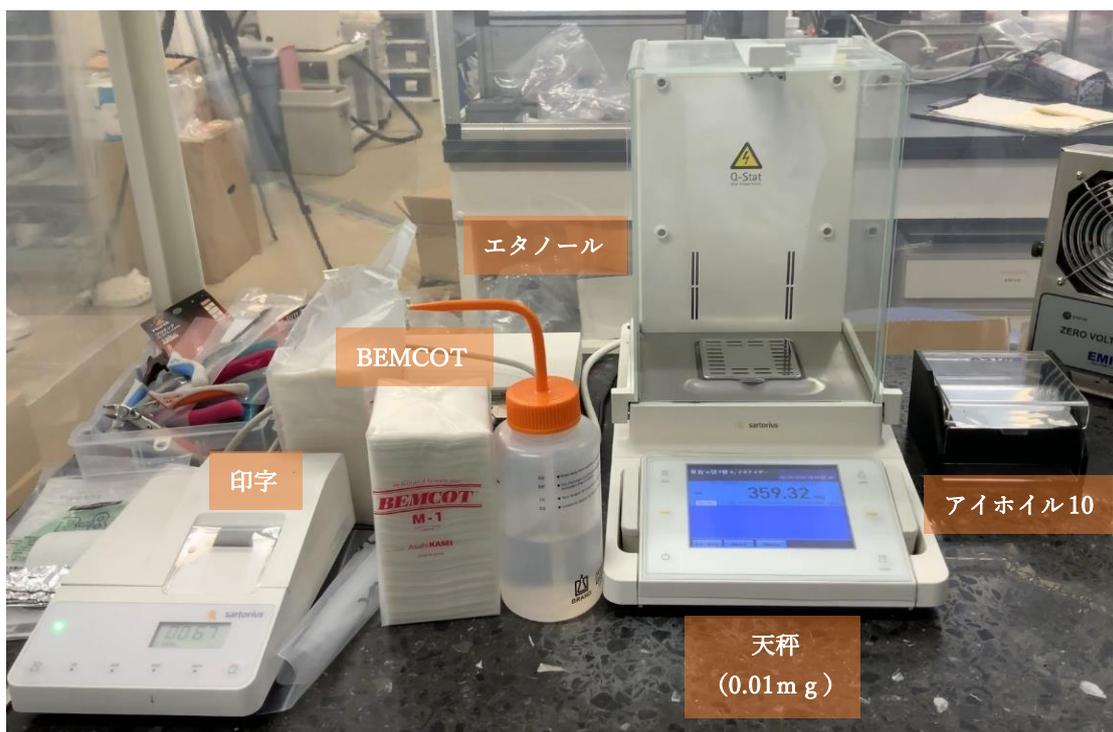


マイマイの前処理



【必要物品】

- ・ 200µL マイクロピペット
- ・ イエローチップ
- ・ 塩酸 (有害金属用)
- ・ ビーカー (廃液用)
- ・ Milli-Q
- ・ アルミフویل
- ・ スポイト
- ・ ごみ入れ



- ・天秤 (0.01mg)
- ・BEMCOT
- ・アイホイル 10
- ・エタノール



- ・真空濃縮器

1. 真空濃縮器の準備



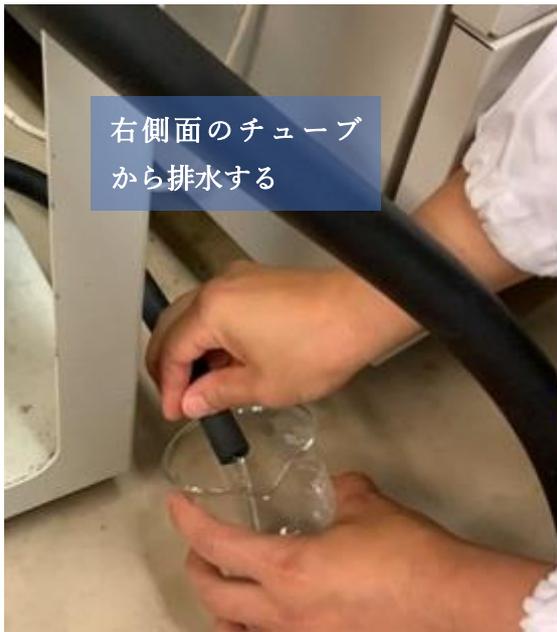
①水トラップに繋がっている部分を緩めて取り外す

取扱注意：破損の恐れあり

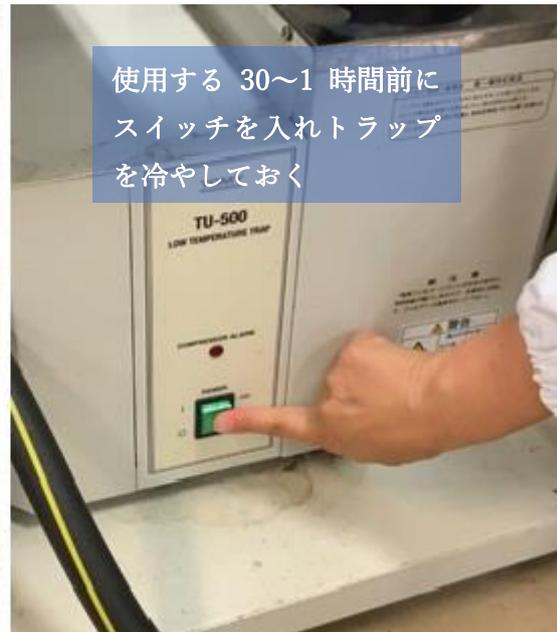


②溜まった水を捨てる

③元通りに取り付ける⇒閉めすぎ注意



右側面のチューブ
から排水する



使用する 30~1 時間前に
スイッチを入れトラップ
を冷やしておく

- ④トラップ側面にも霜が付着し大気中の水が廃液として溜まっているので、装置右にあるチューブを使って捨てる
- ⑤使用する 30~1 時間前にトラップのスイッチを入れ、十分に冷やしておく
- ⑥真空濃縮器の電源も、装置本体の左手下にあるので ON

2. Milli-Q の準備

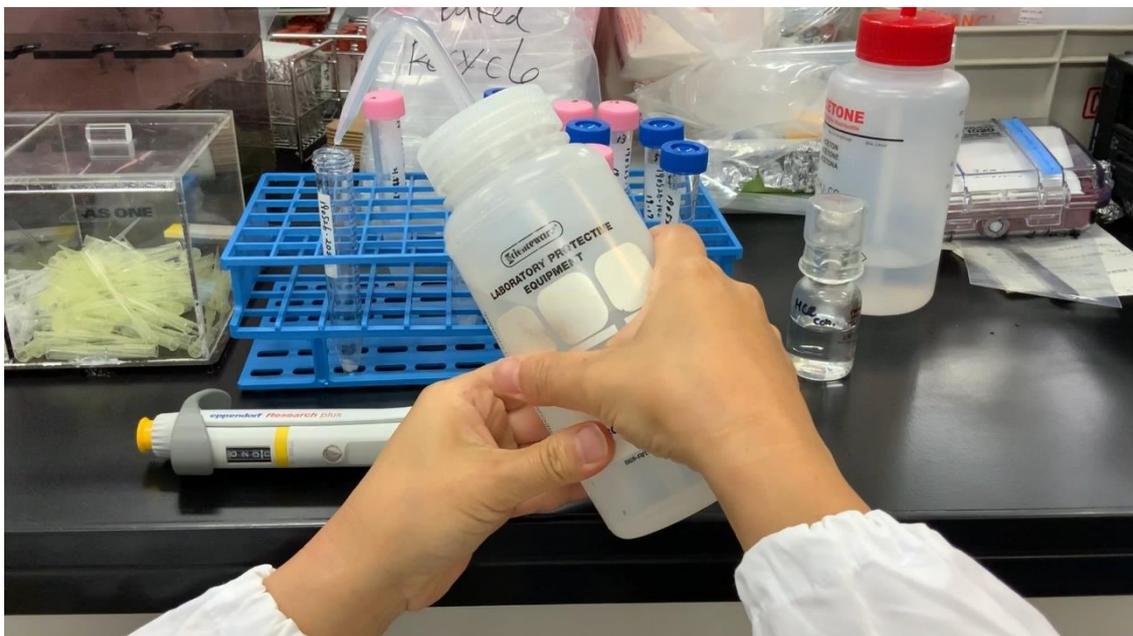
- ①洗瓶内の水は捨てる



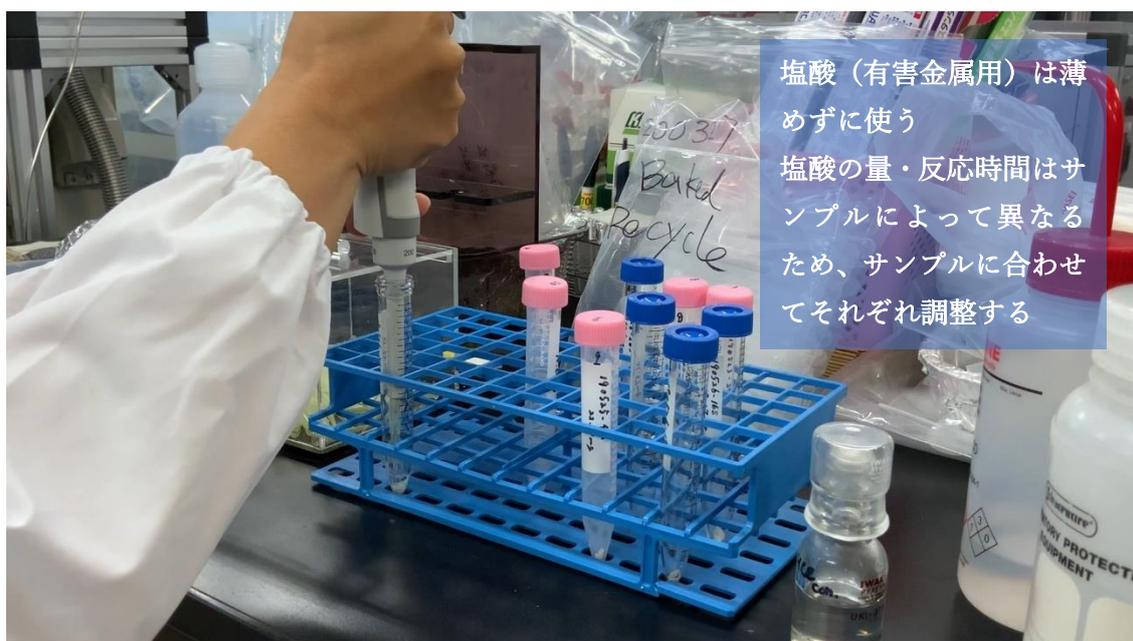
チューブ内に溜まった
古い水を 100mL ほど
捨ててから、新しい
Milli-Q を入れる

- ②チューブ内の古い水を 100mL ほど捨て、新しい Milli-Q を入れる
使用前に新しい Milli-Q を入れて前処理に使用すること

3. 30%エッジング

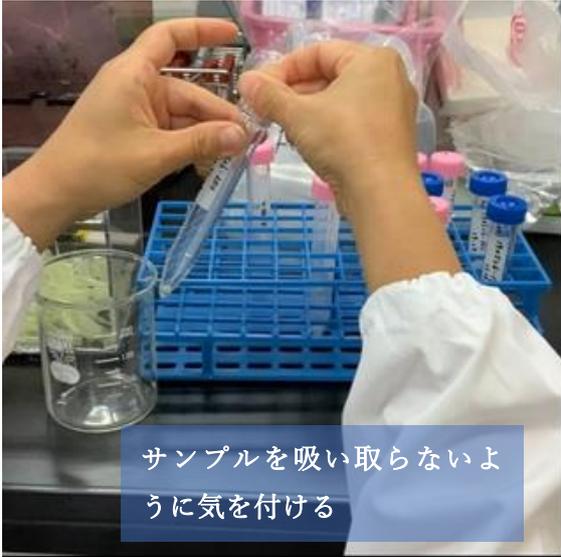


①サンプルが被るくらい Mill-Q を入れる



②塩酸をサンプルの傍に静かに入れる

塩酸の量や反応の時間はサンプルによって調整する⇒例：40 μ L、1分



サンプルを吸い取らないように気をつける

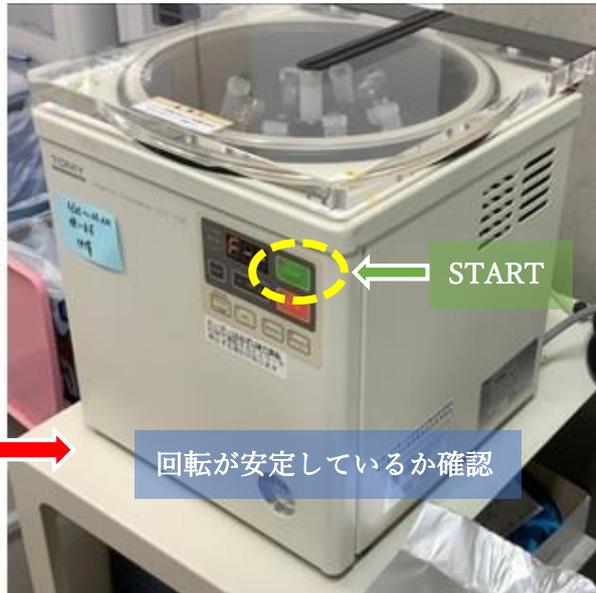


Milli-Q を入れてサンプルをすすぐ (2 回行う)

- ③サンプルをさけてスポイトで塩酸を吸い取る
- ④Milli-Q を入れる
- ⑤Milli-Q を吸い取る
- ⑥④⑤を繰り返し、塩酸が残らないようにすすぐ



バランスをとるため対角に配置



回転が安定しているか確認

- ⑦濃縮乾燥器の蓋を開け、対角となるようにサンプルを配置する
- ⑧ふたを閉め、【START】を押す
- ⑨30~1hr 乾燥させる
- ⑩【STOP】を押し、回転が停止したらサンプルを取り出す
- ⑪天秤にてサンプル量をはかり、何%エッジングしたか確認する
- ⑫エッジングが足りない場合は①~⑩を繰り返す

エッジング完了後のサンプルは、精製直前まで真空濃縮器にて真空状態を保つこと！